

経営課題を解決

IRC

情報
提供

人材
育成

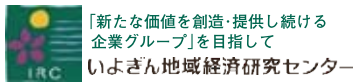
経営
支援

(IRC会員募集中)

会員の方は各種サービスをご利用できます



※調査月報(発刊済)の無料送付も受付中



長期間使用しているエレベーターはリニューアルしたほうがよいの？



エレベーターには寿命があります。早めの対応が◎！
ご予算・ご要望に応じたプランをご提案します！

創業43年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

削りぶし・煮干し・だしの素・めんつゆ・チルド商品

マルトモ

マルトモ株式会社
【本社】〒799-3192愛媛県伊予市米湊1696番地

50th
おかげさまで
創刊50周年

週刊
1973年創刊

阿ることなく・恐れることなく 愛媛経済レポート

2024年(令和6年) 5月13日号 第2395号

マックスエージェント

大洲の庄屋屋敷で宿泊業

宇和島藩の野田村庄屋、江戸から残る建物生かす



施設名は「大洲野田庄屋館」。場所は大洲市平野野田の山の麓。大洲

「地元の方々と一緒に観光客を呼び込めたら」としている。歴史に興味を持ってほしいという目的もある。今後、料理を提供する提携飲食店を募集したり、近隣のアクティビティと連携することを計画。

3年前に売り物件になっていた屋敷跡を訪れた齋藤社長は、江戸時代から残る建物や庭の歴史的価値を感じ、「後世に残していきたい」と同所を購入。かねて構想していた宿泊業を手掛けることにした。

「地元の人も地域への歴史に興味を持ってほしいという目的もある。今後、料理を提供する提携飲食店を募集したり、近隣のアクティビティと連携することを計画。」

同社は2012年設立。道後温泉別館飛鳥乃湯泉の近くにある飲食店「飛鳥のれん」の運営などを行う。文献によると、宇和島藩に属していた野田村庄屋は、大洲藩との境界に住居を構え、前線基地としての役割を担っていた。1767年から近田家が引き継いだ。近田家は宇和島藩だけでなく、大洲藩の非常時にも援助を惜しまなかった。代々、歌人としても活動したという。

北只ICから車で3分の距離に位置する。敷地面積は約4千平方メートル。建物は本館(延床140平方メートル)と蔵(73平方メートル)、別館(105平方メートル)の3棟。全棟露天風呂付き。それぞれを1日1組ずつ貸し出す。料金は1棟6万円から。

庭の再生にCF実施も

飲食業の株マックスエージェント(松山市、齋藤友茂社長)は、大洲に宿泊施設を開設した。宇和島藩領の野田村庄屋の屋敷跡をリノベーション。江戸時代から残る建物はなるべく残した。3棟ある建物を1日1組ずつ貸し出す。4千平方メートルの敷地には庭園と裏山がある。自然を満喫できるような庭を再生するための資金調達にCFを活用する。

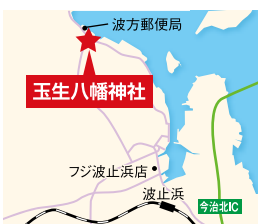
家づくり何でも相談会実施中
モデルホーム見学、土地探し承ります！

Amami Home
株式会社アマミホーム 一級建築士事務所

思わず行きたくなる! ひと
うわさの女



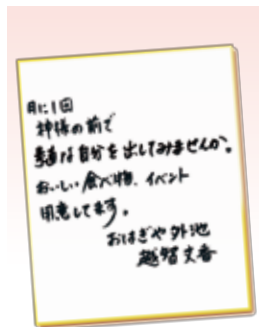
おはぎや 外池
代表 越智 文香さん



「おついたち市」会場：今治市波方町波方甲1616 (玉生八幡神社)
開催日時：毎月1日・10～14時、6～8月は15時半～19時半
電話：090-9556-1269
※「おはぎや 外池」の商品はさいさぎて屋、Aコープ愛彩店で販売中。

「おはぎや 外池」は越智さんの母親が20数年前に創業。店舗は持たず、今治市内の直売所やマルシェで手作りのおはぎやおこわ、赤飯等を販売している。数年前から越智さんが2代目として主な業務を行っているが、今も母親と一緒におはぎを作っているという。「外池」は母親の姓。これまで直接消費者と接する機会がなく、初めて地元のマルシェに出店した際には「外

池のおはぎを知ってくれている人からお褒めの言葉をいただき、やる気になった」と振り返る。母親の時代は対面での販売が当たり前だったといい、改めて



人とのつながりの大切さを実感。地域のにぎわい創出や誰でも気軽に立ち寄れる場所をつくらうと、今年2月から毎月1日に波方町の玉生八幡神社で「おついたち市」を主催する。月初めに無事を願う「朔日参り」にちなみ、「神社を中心にかつてのにぎわいを取り戻していければ」と越智さん。「人が集まり、会話を通じて気持ち楽になれる場所」になることを願っている。



© 2024 Legendary and Warner Bros. Entertainment Inc. All Rights Reserved.
© YASUOKAKAMABOKO

ゴジラ×コング じゃこ天 探訪

(宇和島市三間町、安岡一社長)は、映画「ゴジラ×コング 新たな帝国」が4月26日に日本で公開されたのに合わせて、限定パッケージのじゃこ天の販売を開始した。商品名は「秋田県のじゃこ天」「ゴジラ×コング 新たな帝国」公開記念限定版。パッケージには、ゴジラとコングが



© YASUOKAKAMABOKO

描かれたラベルを使用。また、ゴジラとコングの「共同」をテーマに、昨年の秋以来の愛媛と秋田の絆の証として、じゃこ天を秋田県のものにした。

同社によると「フライパンや網を使って軽く炙って食べるのがおすすめ」。炙ることにより揚げたての香ばしさが再現されるという。「大根おろしと醤油、シヨウガ醤油、スタチなどをお好みで添える」とさらにおいしい」としている。3枚入りで価格は税込680円。同社直営店(本社工場、道の駅みま店、かけはし松山店、や東京のせとうち旬彩館、同社オンラインショップ)で5月31日まで販売する。

社長の★**Birthday**

- 山本敏明さん(西染工(株)、昭和36年5月6日)
- 大西誠さん(カネサ運輸(株)、昭和40年5月6日)
- 氏間貴則さん(昭和建設(有)、昭和48年5月7日)
- 松田正人さん(御荘造園開発(株)、昭和41年5月8日)
- 二神琢磨さん(株)フタガミ商会、昭和48年5月8日)
- 田邊龍夫さん(株)本田洋行、昭和40年5月9日)
- 小田茂晴さん(潮冷熱(株)、昭和43年5月9日)
- 宮崎英樹さん(株)文楽、昭和39年5月10日)
- 櫻井正次さん(株)Eーシステム、昭和56年5月11日)
- 古川雄基さん(株)アドメテック、昭和59年5月12日)

2024年版会社年鑑より一部掲載

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎089-947-1411(うわさの女係)